

## 2024 卒業制作／論文 対象者向け 都市デザイン研究室説明会

① 4/15月 ② 4/17水 12:20 - 12:50

対面開催 &gt;&gt;&gt;

14号館9F 906号室集合

※上記日程以外や個別相談はお問合せ下さい。

※問合せ:nagano@ud.t.u-tokyo.ac.jp



都市デザイン研究室は常に実空間を意識して保全・継承・創造に取り組めます。都市部・地方都市・集落、時には海外も含め全ての都市形態にアプローチします。あらゆる都市空間は歴史の産物であり意味・意図・意思の蓄積があります。その洞察には、**まちに飛び込む**ことが重要です。フィールドワーク・ヒアリング・ワークショップ・社会実験を行い、集めた図面や文献を都市空間と照らし合わせ、**まちの個性のルーツ**を探ることで、守るべきもの・変わりつつあるもの・創っていくべきものを都市空間から教わるのです。私達はこれを、都市空間の「構想力」と呼んでいます。この「構想力」にデザイナーの経験と「創造力」を加え、市民・行政・企業・専門家の全員が共有できる**都市ビジョン**を発信することを目指します。そういった**実践を理論化**し、積み上げ、手法化する**デザイン論の確立**も重要な役割です。

自主性を重んじる我々は、研究テーマの設定を学生各位の関心に委ねます。右に示す過去の研究テーマはあくまで参考です。自身が納得のいくテーマを探り当てるところから、都市デザイナーの第一歩として卒業制作・卒業論文をまとめあげるところまで、共に走り切ってくれる学生を歓迎します。

## 【 過去の主な卒業制作／論文 】

●：学会等出展作品、受賞論文・作品

## » 論文

- 「**農住都市構想とその地域的展開に関する研究—柿生地域農村住宅団地建設基本構想に着目して—**」：一楽照雄の農住都市構想からの展開を調査。
- 「**軍港都市における観光の実態と変容—戦前と現代の呉市の『軍港観光』に着目して—**」：軍港観光の変遷をもとに軍港と市街地の関係性強化を提案。
- 「**多摩田園都市開発における非駅前拠点計画の変遷と現状**」：田園都市開発の計画史を調査し、非駅前拠点“ビレジ”等の構想意図と以後の変遷を分析。
- 「**アートイベントを契機とした地域社会と都市空間の変化に関する研究**」：東神田・日本橋馬喰町界隈のエリアリノベーションの変遷を調査。
- 「**都市構成要素の更新周期差の研究—「シモキタらしさ」を捉える—**」：店舗流動の激しい街を「更新周期」という独自の視点を用いて表現、考察。
- 「**スノーリゾート隣接住宅地における民泊への転用動態と地域変容**」：富良野における民泊の増加過程や類型化、地域住民の受容態度に関する調査。

## » 制作

- 「**2000mの留まり木—八丈島空港滑走路のリデザイン:ヒトとトリの共生起点へ—**」：脱ジェット機時代を想定した滑走路の環境創造リノベーション。
- 「**『沁透街巷』—台湾台南市における都市空間の漸進的更新設計—**」：台南の空間構造に着目して、その生活空間の向上による都市更新を提案。
- 「**『包み、和える。—博多の食がつむぐ包容と調和のコモンズ—**」：博多の禅寺町の歴史的文脈を読み解き、食を介して多国籍性が共存する交流空間を提案。
- 「**マチナカホワイエ 文化団樂の街・吉祥寺**」：公会堂建替を街全体での分散型プロジェクトに置き換え、高架下や公共空間を生かした文化界隈を創出。
- 「**奈良山の辺、千年の巡り-石上神宮外苑・天理教徒墓苑-**」：天理教墓苑と神道外苑という異なる宗教性の場を、木材循環を介して共存させる提案。
- 「**小高環境観測所-複合被災地における持続可能な生活圏にむけて-**」：原発被災流域のもり・さと・まち・うみの4環境を観察・再生する拠点群。



教授  
中島直人 NAOTO NAKAJIMA

» 都市デザイン、都市計画史、都市論



助教  
永野真義 MASAYOSHI NAGANO

» 都市デザイン、建築設計



特任助教  
青木公隆 KIMITAKA AOKI

» 建築設計、エリア再生

